

# 令和元年度予算と 主な事業



今年の予算は、4月の市長選挙を控えていたため、新規の施策や政策的経費を抑えた「赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略」の継続事業などを中心とした当初(骨格)予算に、市長改選後の政策事業を中心とした補正予算を加え、全会計の総額が167億1514万円となりました。

なお、本年度実施する主な事業(予算額)は、次のとおりです。

## 総合戦略(主なもの)

### 子育て支援住宅の充実

(8291万円)

子育て世帯向けに、令和2年度完成をめざした吉野第一団地1号棟を建設します。

### 子ども塾の開設(316万円)

子どもたちの基礎学力の向上を図るため、放課後・休日・夏休みなどの長期休暇の中で塾を開設します。

### 赤平特産品推進協議会補助金

(情報発信基地AKABIRA A ベース)(1056万円)

情報発信基地、地元特産品売場としてAKABIRA A ベースの事業費を補助します。

### 統合小学校建設事業

(2億7153万円)

統合小学校建設に伴う実施設計、旧赤平中学校の解体工事などを行います。

### 炭鉱遺産公園整備事業

(1343万円)

炭鉱遺産ガイダンス施設案内看板の設置や、ズリ山展望広場に植樹するための基盤整備などを実施します。

### 新製品開発研究(308万円)

加工技術やマーケティング、農産物の価値観についてノウ

ハウを兼ね備えた外部の専門業者の目線で新たな地元農産物を活かした加工品を作り、地域特産物のブランド化を図ります。

### 合同企業説明会(17万円)

官民連携により高校生を対象とした合同企業説明会を開催します。

## 第5次赤平市総合計画踏襲事業(主なもの)

### 防災行政無線調査・実施設計

(809万円)

整備するための調査・設計。

### 消防自動車(資機材搬送車)購入

(980万円)

災害・緊急時における迅速な対応のため、消防署に資機材搬送車を配備します。

### 虹ヶ丘球場施設整備

(236万円)

利便性を図るグラウンドの整備、ベースの取り替えなど。

### 市道新設改良

(1億7720万円)

右岸通舗装、西文1条通・北文本通・豊栄2条1条通改良舗装、茂尻山の手通歩道改良・新町通ほか排水整備・道路照明灯更新(8基)

会計区分	令和元年度 予算額	平成30年度 当初予算額	増減率(%)
一般会計	93億5,000万円	110億8,356万円	△15.6
国民健康保険特別会計	14億 326万円	15億1,630万円	△ 7.5
後期高齢者医療 特別会計	2億3,584万円	2億4,337万円	△ 3.1
下水道事業特別会計	5億7,694万円	5億6,341万円	2.4
霊園特別会計	494万円	415万円	19.0
用地取得特別会計	4,532万円	4,532万円	0.0
介護サービス事業 特別会計	693万円	716万円	△ 3.1
介護保険特別会計	14億7,967万円	14億9,429万円	△ 1.0
水道事業(企業)会計	6億 198万円	5億6,324万円	6.9
病院事業(企業)会計	30億1,026万円	29億1,169万円	3.4
合計	167億1,514万円	184億3,249万円	△ 9.3

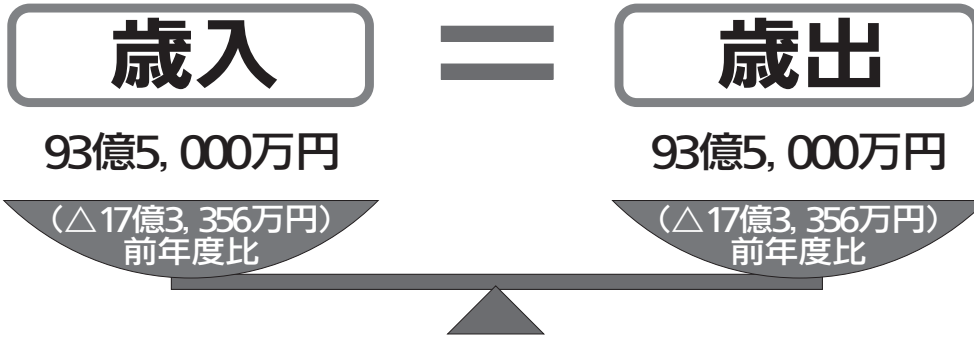


↑平成30年度赤平市合同企業説明会のようす



↑赤平産トマトを使ったトマトスープカレー(新製品開発研究関連)

一般会計



歳入の主な内容

地方交付税 42億5,057万円 (4936万円)
国庫支出金 10億3,997万円 (△6億4,613万円)
市債 8億2,149万円 (△12億5,087万円)
市税 7億9,341万円 (△340万円)
繰入金 7億3,055万円 (△1億4,970万円)
道支出金 4億781万円 (876万円)
使用料及び手数料 3億9,523万円 (△158万円)
寄附金 2億5,000万円 (4,999万円)
その他 6億6,097万円 (2億1,001万円)

あかびらガンバレ応援基金の実績により対前年度比25%の増加

歳出の主な内容

	民生費 21億6,902万円 (△1億6,353万円)	高齢者や生活保護など市民の福祉対策の経費。										
	諸支出金 16億9,817万円 (2,223万円)	企業会計や特別会計に対する繰り出しなどの経費。										
	職員給与費 11億5,632万円 (3,715万円)	市で働く職員の給料などを支払う経費。										
	土木費 9億3,826万円 (△242万円)	道路整備や公営住宅建設、除排雪などの経費。										
	公債費 8億4,306万円 (859万円)	市が事業を行うために借り入れしていたお金の返済金。										
	教育費 7億2,953万円 (△13億6,134万円)	学校や社会教育の振興、学校施設の整備などに使われる経費。										
	総務費 5億6,467万円 (△3億2,233万円)	庁舎管理や徴税、戸籍、選挙、監査委員などに関わる経費。										
	衛生費 5億2,450万円 (8,433万円)	検診などの保健予防対策、ごみ処理や環境衛生などに使われる経費。										
	消防費 3億8,550万円 (△977万円)	消防や救急の業務、防火防災の普及啓発などに使われる経費。										
	その他 3億4,097万円 (△2,647万円)	<table border="0"> <tr> <td>議会費</td> <td>6,356万円</td> </tr> <tr> <td>農林水産費</td> <td>1億3,378万円</td> </tr> <tr> <td>商工費</td> <td>1億1,999万円</td> </tr> <tr> <td>労働費</td> <td>364万円</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td>2,000万円</td> </tr> </table>	議会費	6,356万円	農林水産費	1億3,378万円	商工費	1億1,999万円	労働費	364万円	予備費	2,000万円
議会費	6,356万円											
農林水産費	1億3,378万円											
商工費	1億1,999万円											
労働費	364万円											
予備費	2,000万円											

※( )内は前年度からの増減